

## 「インターンシップの実施に関する緊急アンケート調査」 結果について

### 【調査概要】

#### 【目的】

新型コロナウイルスの影響により、2020年度の大学等におけるインターンシップの実施状況について把握し、各大学等でのインターンシップの実施についての検討材料として提供することを目的に実施。

#### 【調査方法】

一般社団法人産学協働人材育成コンソーシアム（CIAC）が開催した2017年度、2018年度、2019年度「インターンシップ専門人材研修会」参加者に対してWebで調査を実施。

#### 【回答者数】

回答依頼者数：115人（111大学） 回答数：47人（47大学） 回答率 42%

#### 【調査実施期間】

2020年5月9日～5月16日

### 【調査結果の概要】

#### 【留意事項】

※本アンケート調査の回答者の多くは、キャリアセンター等のインターンシップ担当部署の教職員です。「インターンシップ専門人材研修会」の参加者であることから、当該大学においては、インターンシップを推進している、もしくは推進しようとしている大学であることが想定される。従って、その点を考慮の上、回答結果をご覧ください。  
※回答は、回答者個人の見解であり、大学としての公式な回答、見解ではありません。  
※本調査は一部の大学の傾向を捉えたに過ぎず、日本の大学等全体の傾向を示すものではありません。

今年度のインターンシップ実施状況（正課科目）は、44.7%（「中止」+「中止の可能性が高い」）の大学で中止の方向で動いており、40.4%（「一部中止して実施」+「実施の可能性が高い」）が実施の方向で検討されている。（Q1-1）

インターンシップ専門人材の業務への影響は、「現在あまり影響がない（51.0%）」（「現在影響はなく、今後も影響はないだろう」+「現在影響はないが、今後は影響があるだろう」+「現在影響は多少あるが、それほどでもない」）と「現在、影響がある（49.0%）」（「現在影響があり、今後は対応に追われるだろう」+「現在影響があり、対応に追われている」）と半々である。

（Q3）

具体的な影響としては、学生への情報提供の機会、企業とのマッチング、事前・事後学習等の日程変更、内容変更が高い割合である。（Q4）その対応策としては、動画の活用やZoom等のオンラインツールを活用して実施しているケースが多い。（Q5）

課題としては、「学生の希望に答えられない」、「インターンシップで見込んでいた成果や教育効果を代替手段でどう担保するかが見通せない」、「就職活動に不安をもつ学生が増える」といった、実施・運営上の課題というよりは、対学生に対する項目が高い割合となっている。

（Q6）

回答結果からは、大学により影響の度合い、実施の方向性、学生への指導等、違いが見えてくる。恐らく、新型コロナウイルスの感染状況の違いによるところも大きいと思われる。総じて言えることは、多くの大学で判断に苦慮しており、今後の状況に応じて対応していこうとする姿勢が分かった。

### Q1-1 貴学のインターンシップ（正課）の実施状況

（今年度の貴学のインターンシップ（正課）の実施状況について教えてください。）

|                         | 回答数 | 割合    |
|-------------------------|-----|-------|
| ① 中止となった                | 15  | 31.9% |
| ② 一部中止（縮小）して実施する        | 8   | 17.0% |
| ③ 現在、検討中であるが、中止の可能性が高い  | 6   | 12.8% |
| ④ 現在、検討中であるが、実施の可能性が高い  | 11  | 23.4% |
| ⑤ 現在、検討中であるが、見通しは立っていない | 7   | 14.9% |

### Q1-2 インターンシップ（正課）の学生数

（当初見込んでいた今年度のインターンシップ（正課）参加学生数を教えてください。分からなければ昨年度の実績の大まかな数でかまいません。延べでも実数でもOK。）

|            |    |       |
|------------|----|-------|
| ① 50名未満    | 15 | 31.9% |
| ② 50～99名   | 10 | 21.3% |
| ③ 100～199名 | 10 | 21.3% |
| ④ 200～500名 | 9  | 19.1% |
| ⑤ 500名以上   | 2  | 4.3%  |
| ⑥ 不明・その他   | 1  | 2.1%  |

### Q2-1 貴学のインターンシップ（正課外）の実施状況

（今年度の貴学のインターンシップ（正課外）の実施状況について教えてください。）

|                         |    |       |
|-------------------------|----|-------|
| ① 中止となった                | 7  | 14.9% |
| ② 一部中止（縮小）して実施する        | 7  | 14.9% |
| ③ 現在、検討中であるが、中止の可能性が高い  | 9  | 19.1% |
| ④ 現在、検討中であるが、実施の可能性が高い  | 10 | 21.3% |
| ⑤ 現在、検討中であるが、見通しは立っていない | 14 | 29.8% |

### Q2-2 インターンシップ（正課外）の学生数

（当初見込んでいた今年度のインターンシップ（正課）参加学生数を教えてください。分からなければ昨年度の実績の大まかな数でかまいません。延べでも実数でもOK。）

|            |    |       |
|------------|----|-------|
| ① 50名未満    | 14 | 29.8% |
| ② 50～99名   | 8  | 17.0% |
| ③ 100～199名 | 6  | 12.8% |
| ④ 200～500名 | 6  | 12.8% |
| ⑤ 500名以上   | 5  | 10.6% |
| ⑥ 不明・その他   | 8  | 17.0% |

### Q3 専門人材としての影響

（新型コロナウイルス感染拡大により、インターンシップ専門人材としてのあなたの業務、役割に影響はありましたか。ご自身の感覚と近いものを1つ選んでください。）

|                         |    |       |
|-------------------------|----|-------|
| ① 現在影響はなく、今後も影響はないだろう   | 1  | 2.1%  |
| ② 現在影響はないが、今後は影響があるだろう  | 14 | 29.8% |
| ③ 現在影響は多少あるが、それほどでもない   | 9  | 19.1% |
| ④ 現在影響があり、今後は対応に追われるだろう | 13 | 27.7% |

|                     |    |       |
|---------------------|----|-------|
| ⑤ 現在影響があり、対応に追われている | 10 | 21.3% |
|---------------------|----|-------|

#### Q4 具体的な影響について

(Q3で②③④⑤と回答した方は、影響を受けた(受けるだろう)内容をすべて選んでください。)

|  |    |       |
|--|----|-------|
| ① マッチング会など情報提供機会の中止や日程変更   | 33 | 14.4% |
| ② 企業や自治体から届くインターンシップ募集情報の減少  | 29 | 12.7% |
| ③ 事前学習の中止や日程変更   | 27 | 11.8% |
| ④ 事前学習の内容や方法の変更  | 31 | 13.5% |
| ⑤ 予定していた受入企業等の減少   | 29 | 12.7% |
| ⑥ 予定していた受入企業等での実施内容や方法の変更  | 26 | 11.4% |
| ⑦ 事後学習(成果報告含む)の中止や日程変更   | 21 | 9.2%  |
| ⑧ 事後学習(成果報告含む)の内容や方法の変更  | 24 | 10.5% |
| ⑨ その他  | 9  | 3.9%  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変更に関する関係部門や上長等との折衝・調整業務の増加</li> <li>・ 留学できなかった学生への活動機会としてのISの検討・対応</li> <li>・ 学生への周知の徹底と参加手続きなどのやり取り</li> <li>・ 企業様と取り交す覚書の内容について(感染症で及ぼす影響)</li> <li>・ 先方でコロナ発症した方が出た場合の対応</li> <li>・ 大学方針により対面での実習が禁止なる方向。オンライン実習の設計が急務。</li> <li>・ 正課科目中止による教育的支援(WEB活用)</li> <li>・ インターンシップそのものの見直し</li> <li>・ 正課科目中止による教育的支援(WEB活用)</li> </ul> |    |       |

#### Q5 影響に対する工夫や変更について

(Q3で②③④⑤と回答した方は、影響を受け工夫や変更をした(予定を含む)内容をすべて選んでください。)

|   |    |       |
|---|----|-------|
| ① 事前学習内容を動画にする(した)  | 22 | 14.5% |
| ② 事前学習をオンラインツール(ZoomやTeamsなど)を使って実施する(した)   | 22 | 14.5% |
| ③ 事前学習でワークシートなど提出物を増やした(増やす)  | 8  | 5.3%  |
| ④ その他事前学習内容や方法を変更する(した)   | 12 | 7.9%  |
| ⑤ 受入先企業等を変更する(した)   | 8  | 5.3%  |
| ⑥ 就業体験の実施時期を延期する(した)  | 11 | 7.2%  |
| ⑦ 就業体験期間を短縮する(した)   | 7  | 4.6%  |
| ⑧ 学生の移動方法を変更(感染リスクを下げるために公共交通機関を使わないなど)する(した)   | 3  | 2.0%  |
| ⑨ オンラインでの体験に変更する(した)  | 10 | 6.6%  |
| ⑩ 3密(密集、密接、密閉)を避けた対面での就業体験方法に変更する(した)   | 7  | 4.6%  |
| ⑪ その他就業体験方法を変更する(した)  | 9  | 5.9%  |
| ⑫ 事後学習(成果報告含む)を動画にする(した)  | 2  | 1.3%  |
| ⑬ 事後学習(成果報告含む)をオンラインツールを使って実施する(した)   | 5  | 3.3%  |
| ⑭ その他事後学習内容や方法を変更する(した)   | 7  | 4.6%  |
| ⑮ 工夫や変更はあると思うが、具体的には分からない   | 15 | 9.9%  |
| ⑯ その他   | 4  | 2.6%  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受入先企業にアンケートで縮小等の内容変更の有無を問い合わせ中</li> <li>・ オンラインでのグループワーク等も検討していましたが、中止の可能性が高く実施には至っておりません</li> </ul> |    |       |

- ・夏休みのことなのでまだ実施するか否かの決定をしていないのでそれ以外のことも決められない
- ・WEB面談、WEB活用での資料提供、課題

## Q6 工夫や変更に関する課題について

(Q5でいずれかの選択肢を選んだ方は、現在課題と感ずることをすべて選んでください。)

|   |    |       |
|---|----|-------|
| ① 学生の参加意識レベルが低下する   | 17 | 6.6%  |
| ② 参加学生が減少する   | 21 | 8.1%  |
| ③ 学生の希望に応えられない  | 31 | 12.0% |
| ④ 科目の開講目途が立たない  | 11 | 4.2%  |
| ⑤ インターンシップの成果や教育効果が把握できない   | 15 | 5.8%  |
| ⑥ インターンシップの成果や教育効果が低下する   | 19 | 7.3%  |
| ⑦ インターンシップで見込んでいた成果や教育効果を代替手段でどう担保するかが見通せない   | 26 | 10.0% |
| ⑧ 自職場の目標修正などが必要となる  | 10 | 3.9%  |
| ⑨ 就業体験の内容や方法の変更に対して受入企業等の理解が得られない   | 9  | 3.5%  |
| ⑩ 自身の業務量が多くなった(なるだろう)   | 11 | 4.2%  |
| ⑪ 自身の業務範囲が広がった(広がるだろう)  | 10 | 3.9%  |
| ⑫ 学生が就業体験に行くことでの感染(学生、受入れ企業等)   | 24 | 9.3%  |
| ⑬ 就職活動に不安をもつ学生が増える  | 33 | 12.7% |
| ⑭ 学内での理解が得られない  | 4  | 1.5%  |
| ⑮ 企業等との連絡・調整が十分に取れない  | 16 | 6.2%  |
| ⑯ その他   | 2  | 0.8%  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・実家にいる学生への地元でのIS情報提供がしづらい</li> <li>・リモートでの職場疑似体験など構築中</li> </ul> |    |       |

## Q7 学生への参加方針について

(企業等が独自に開催するインターンシップ(正課科目以外)について、学生に対してどのような参加方針を示していますか。)

|   |    |       |
|---|----|-------|
| ① できるだけ参加しないよう伝えている   | 3  | 6.4%  |
| ② どうしても参加するのであれば、感染対策に留意し参加するよう伝えている  | 17 | 36.2% |
| ③ 積極的に参加するよう伝えている   | 5  | 10.6% |
| ④ 参加方針は特に示していない   | 16 | 34.0% |
| ⑤ その他   | 6  | 12.8% |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加の可否、注意事項については現在検討中</li> <li>・現段階で、実施は未定としている。</li> <li>・②の方向で考えているが、まだ方針は示していない。</li> <li>・現状、キャンパス閉鎖中であり、学生には外出自粛を求めている。</li> <li>・このままの状態だと学生に薦めることはできない。</li> <li>・3回生については様子を見て何を伝えるか考えている段階</li> </ul> |    |       |

## Q9 あなたの所属機関について①

|                  |    |       |
|------------------|----|-------|
| ① 大学院大学          | 0  | 0.0%  |
| ② 4年制大学          | 43 | 91.5% |
| ③ 短期大学           | 3  | 6.4%  |
| ④ 高等専門学校         | 0  | 0.0%  |
| ⑤ その他(6年制大学、大学院) | 1  | 2.1%  |

Q10 あなたの所属機関について②

|      |    |       |
|------|----|-------|
| ① 私立 | 32 | 68.1% |
| ② 公立 | 9  | 19.1% |
| ③ 国立 | 6  | 12.8% |

Q11 自由記述

(現在の状況や今後の見通し、他校のインターンシップ専門人材に伝えたいこと、聞きたいことなど自由に書いてください。)

|  |
|--|
| リモートインターンシップ等の新しいプログラムがあれば、その内容、運営方法等。   |
| 他大学が実施するオンラインインターンシップのプログラム内容を知りたい   |
| 必須科目なのか選択科目なのかを伺いたい  |
| インターンシップは春季がメインのため、まだその影響について考える段階に入っていません。6月に入ってから企業の動きも見つつという感じですので、現段階では、ほとんどの項目において、申し訳ないですが明確な回答ができない状況です。  |
| 本学は夏休み期間の短縮のため参加学生はかなり減少すると考えています。緊急事態宣言が解除されれば、感染に注意してインターンシップに参加することはかなり制限を加えたうえで参加は可能と考えますがいかがでしょうか？  |
| 自大は、GW後に判断の企業が多かったことから、5月末に向けて大学紹介IS企業との連携を開始する予定です。お聞きしたいこととして、オンラインによるISが多くなると思いますが、教育効果を高めるための事前研修の内容をどのように構成するべきか助言をお願いしたいです。  |
| インターンシップ（正課）を今後展開していく場合、円滑な事務手続きや、学生とのやり取りをどう進めてくべきか。  |
| オンラインPBLは検討していますが、大学企業双方にノウハウがない状況のため、少なくとも前期の開催は難しいと考えています。情勢に応じ、後期でのオンラインPBLや短期インターンシップなど検討していきたいです。   |
| 今回のような緊急事態となった際には、大学の危機管理規定及び組織としての判断で動くこととなりますが、他の大学で何かガイドラインが策定されている場合には、拝見したいです。  |
| 本学はコロナウイルスが出始めた頃に、2020年度に向けたカリキュラムを担当者で見直しをしていたので、タイミング的には中止の判断がとても早かったです。リエゾン型が特徴なのでまた来年、オンラインも盛り込んだ新しいインターンシップを行うべく、1年かけて再構築していきます。現在は、そんなためのデータ収集をしています。                          |
| 本学では、資格取得に関する実習も後期開始までは見送りとなったこともあり、インターンシップの実施はかなり困難な印象です。大学からの受け入れ先の声かけはせず、依頼をいただいたらその時々状況を鑑み検討する、にとどまっております。学生たちにとって、機会損失になる一方安全面を考えると悩ましいところです。他大学での取り組みやお考えをぜひ参考にさせていただければ幸いです。 |
| 春休みのインターンシップは行う方向だが、今まで通り行ってよいか不安。オンラインを使用した事前学習の様子が知りたい。  |
| インターンシップを実施する場合、感染リスクに対する対処案をお聞かせ願いたいです。   |

ディスカッションと同等の効果が期待できる方法や工夫（特に自己理解・他者理解を深める、価値観・視野を広げるなどの研修において）

平素はメールをお送りくださりありがとうございます。本回答は、完全に個人的なものですので、よろしくお願ひします。現在、担当教員からは学生へ「自肅する」よう伝えております（緊急事態宣言の状況により変わる可能性はありますが）。よって、上記回答についてピッタリ合うものはありませんでした。本学の大半のインターンシップは、県の外郭団体が主催するPGに全面協力する形式を取っていますが、夏季は中止。独自PGも手が付けられませんが、夏季は行えないと思います。学生の参加機会はかなり減少する見込みです。夏季はダメと思い、春季に向かって色々準備していくしかないかと考えています。

オンラインでは対応できない現場（工場、病院等）でのインターンシップ（含実習）について、いつ解禁するのか、そもそも間に合うのか…という点を不安に感じています。既に実習系で解禁されている学校があれば、大学への説明・学生への説明・企業への説明をどう対応しているのかをご教示いただけますと幸いです。

オンライン型インターンシップの実践例を伺いたいです。オンラインでの課題解決型プロジェクトを検討していますが、どのようなオンラインツールが有効なのか、グループ成果物をオンライン上で制作させるのか、またどのように企業からフィードバックを得るか、など未知の世界だらけです。

本学の状況についてご参考までに記します。正課のインターンシップの主な実施時期を8-9月の夏期休暇中としており、その頃にどのような状況となっているか全く予想がつかないため、実施できるものとして準備を進めています。毎年受け入れくださる企業・団体においても状況は変わらないようで、急遽中止になる可能性があることを前提にほとんどの企業・団体が受入を予定くださっています。このような状況の中で学生派遣元として決めておかなければならないことは、①事前の中止判断の基準、②実施中のリスク管理であると考えました。①については基準を定めた文書を関係機関に発信するよう準備しています。参考までこの基準は、インターンシップの実施場所または経由地が緊急事態宣言の対象地域になっていること、参加学生が新型コロナウイルスに感染または感染者との濃厚接触した疑いがあること、保証人等の同意が得られないこと、その他参加学生の健康と安全に与える影響が大きいと考えられることとしています。なお同基準を学生にも示し、急遽中止となることがあることを理解のうえで参加を予定するようにしています。②については具体的に決まっておりますが、インターンシップ先と締結する契約文書に、学生またはインターンシップ先の構成員がインターンシップ中に新型コロナウイルス感染症を発症した場合等について定めたものを盛り込むことを検討しています。また、課外のインターンシップには海外インターンシップがありますが、海外渡航が解禁される見通しが全く立たないため、当面の募集・実施を延期することとしました。

一つの可能性として、企業活動のオンライン化に合わせて、インターンシップもオンライン業務を体験できるようになっていけば、良いのではないかと考えます。

湘北短期大学の内容を是非とも参考にしたい。

#### 【本調査に関するお問い合わせ】

一般社団法人産学協働人材育成コンソーシアム 事務局  
〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-2-22 千代田ビル2階  
株クオリティ・オブ・ライフ内  
Mail:info@qol-inc.com